

野々市市提案型協働事業 活動紹介

協働事業名	郷土資料館茶房実施計画
事業年度と提案タイプ	平成26年度 行政提案型 (選択テーマ 郷土資料館茶房実施計画)
解決を目指す課題	人の歩く姿が少なくなった通りに、茶房を開くことで歩いてもらい、郷土資料館への来場者の増加、認知を広げたいため。
協働のポイント	<p>この通りには休憩できる施設がないため、郷土資料館の中に喫茶スペース〈六日町かふえ〉を設け、地元食材使用のメニューの提供を行い、地域住民や来訪者の交流する拠点にしたい。</p> <p>また、金沢工業大学と一緒に活動することで、学生と地元の人とのつながりを持つことができ、この通りを人が歩くきっかけ、目的の一つになることを目指す。</p> <p>加えて、地元産物の販売できる場所の提供により、にぎわいを大きくすることも検討していく。</p>
団体名称	野々市宿 六日町の会
団体の紹介	<p>街並み整備された旧北国街道の現状は、通行する人は少なく、折角ある郷土資料館に立ち寄る人は、イベント時以外ではない。</p> <p>そこで、本町通りのにぎわい創出を目的に会を結成。本町通りにある郷土資料館において、茶房スペースを設営し、営業する。地域の食材を利用したメニューの提供や通りのにぎわいに関係する事への協力。</p>
行政担当課	文化振興課

活動の紹介 (事業概要)

茶房の営業のほか、通りのにぎわいに関係する他の団体の事業への協力を行った。
 また、地域の芸能(祭り、囃子など)、郷土資料館の持つ雰囲気を利用した、演奏会、交流会を地域の人に密着した形で展開を図った。

- 本町3丁目子ども会と見守り隊の方々との交流会
- 子ども対象に、地域の方が「紙芝居と不思議なお話」をする場の提供
- 俳優の方を講師に迎えて、朗読や演劇等での「声」についての講座を実施
- 地元産物の販売、またそれらを活用したメニューの展開
- 金沢工業大学との共同活動で、学生と地元の人達との交流を図る
- 「北国街道野々市の市」にも連携して営業

